

Fujimi_3_Haizara-Cho(Rinzo_Shimizu)

2008-05-31

暑くなったり寒くなったり

今日で5月も終わり。

先日はクーラーのフィルタを掃除してクーラーを初めてつけたが、一昨日ぐらいからたまに暖房。

食後、ついうとうとしてしまった。

Linux Journal 6月号で、「読者が選ぶ～」という特集をしていて、プログラミング言語はPythonが断然人気があるというのに刺激されて、初級本を読み始めた。

23:59:00 - belle - No comments

2008-05-30

梅雨が近い

太平洋側に前線が動いている。

今日も雨。どんぐりから芽を出したクヌギ(?)は4本になって濡れている。

その向こう側には蘭の花が咲いている。



灰皿町の本

- [幻想小説『なめくじキー・ホールダー』](#) 清水鱗造

- [「週刊読書人」詩評 一九九二-一九九三年 清水鱗造批評集 第一分冊](#)

Search

検索キーワード

検索

23:00:00 - belle - No comments

2008-05-29

Webcamで得られた複数のjpegファイルからflvファイルを作る

左の検索窓から、convertで引くと前に書いたのが出ているが、ImageMagickのconvertコマンドで複数のjpegファイルからアニメgifを生成することができる。できたアニメgifをflvファイルにしてみた。

まず約1日分のwebcam写真を同一フォルダに入れる。名前は順番になっているので、単に、

```
convert -delay 10 *.jpg day080527.gif
```

のようにするとアニメgifが生成された。これをffmpegでflvにする。

小説家になりたい方大募集

幻冬舎
グループの
圧倒的安心

戻
企
完
テ
作
」

```
ffmpeg -f gif -i day080527.gif -s 314x240 day080527.flv
```

これでflvファイルができるが、進行状況の表示を入れるために、flvtool2をインストールする。Debianの正式Packageになっていたのを今まで気づかなかった。

```
apt-get install flvtool2
```

それで、

flvtool2 -U day080527.flv

とすると時間の推移が枠に表示されるようになる。

約1日のwebcam画像をflvにしてみた (08年5月29日flv作成)

夜になると、雲の動きが激しいが穏やかな一日だった。夜一度だけパッと光が入るが、部屋の蛍光灯をつけたらしい。下はflyのページをキャプチャしたもの。



21:33:39 - belle - No comments

2008-05-28

Webminによるシステム管理

今日も暑かったが、夜中に近づいてちょっと温度が下がってきた。
ベランダのほうってある蘭の花が咲きはじめた。

etchには[[webmin]]のPackageがあるが、lennyにはまだないようだ。
etchまでは予定済みcronは下のようにwebminだとGUIで管理できる。
下は時刻サーバとの同期。



lennyでは、gnome-scheduleでcronのGUI管理ができるが、rootでgnome-scheduleのようなX windowを使うGUIのプログラムを立ち上げると文句を言われる。やはり、cronはコマンドラインからcronエディタを使うのが正統的なようだ。インターネットで調べると、lennyではwebminはまだbuggyというような記事を見たような記憶がある。そのせいでまだ正式Packageになっていないのだろうか。

23:44:55 - belle - No comments

2008-05-27

今年も暑い夏になる感じ

昨日から冷房をときどき入れるくらい暑い。

この部屋はパソコンが常時2台稼働しているせいもあるので、多少ふつうよりは暑くなりやすいのかもしれないが。

今日はちょっと用があって遅い帰宅。

Debian GNU/Linux lennyのデスクトップでは、かなり大きいサイズの画像でも全部サムネイルが表示される。やはり、CPUのパワーとのせているメモリが大きいと違う。The Gimpは2.4で、デスクトップのウインドーのキャプチャが個々の単位と自由切り取りができる。いろいろ便利になっていく。

23:59:00 - belle - 2 comments

2008-05-26

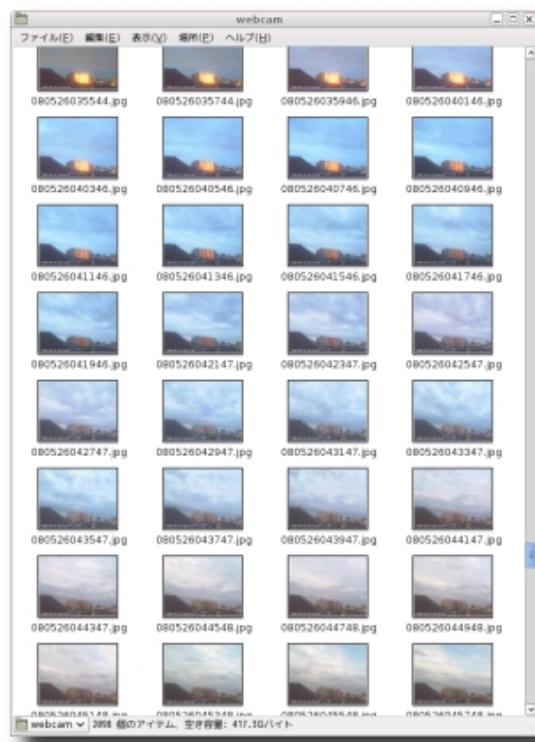
ハエトリソウ、webcam画像のアーカイブ

今日はブラインドをはずして洗剤に浸しておいたものをさいわい晴れたので干し、とりつけた。あまりきれいにならない(^^;;)。とはいものの、前ほど汚れが気にならなくなった。
息子のところからハエトリソウをもらった。前のやつはうまく育てられなくて、溶けてしまったが、今回は水のやり方など工夫してみよう。



†

webcamはこの2~3日動かしているが、ローカルではアーカイブのフォルダに保存していく。動画gifを作ると1日の様子が数分で再現されるようになるので、いまのところはそれぐらいの用途しかない。たまに、鳥の飛翔とか、稀れに流星(?)みたいのが写るぐらいだろうか。
そのフォルダは下のように画像が並んでいる。
サーバには一枚ずつ上書きされるので、画像はたまらない。



23:09:55 - belle - 2 comments

2008-05-25

曇りの日曜、朗読会

午前、ちょっと息子たちのところへ行った。
孫としばらく遊ぶ。

午後は吸殻山大字イングランドの南川優子さんと、荒川純子さん、ヤリタミサコさんたちの朗読会を聞きにいく。南川さんはお休みで、イギリスからご主人と来ているということで企画したらしい。
会場は普通のアパートの一室のようなところを小さくしつらえたもので、こぢんまりしたおもしろいところだった。



23:23:23 - belle - No comments

2008-05-24

webcam設置の様子

今日は蒸し暑く、冷房を入れようと思ったがフィルタを掃除していなかったので、明日掃除してからにした。

webcameraを南側の窓の内側に置いてみた。天気が悪い日を写している。



†

20. サーバの時刻合わせは適当な時刻サーバに「ntpdate」をrootで実行する。
1日1度、5時15分に合わせる場合には、以下のようにする。

crontab -e

を実行すると、cronのエディタが起動する。

```
debian3:/var/spool/cron/crontabs# ntpdate 133.100.11.8
24 May 23:37:28 ntpdate[16144]: step time server 133.100.11.8 offset -28.331305
sec
debian3:/var/spool/cron/crontabs# which ntpdate
/usr/sbin/ntpdate
debian3:/var/spool/cron/crontabs# crontab -e
no crontab for root - using an empty one
crontab: installing new crontab
debian3:/var/spool/cron/crontabs# crontab -l
# m h dom mon dow command
15 05 * * * /usr/sbin/ntpdate 133.100.11.8
```

```
# m h dom mon dow command
15 05 * * * /usr/sbin/ntpdate 133.100.11.8
分 時 日 月 曜      コマンド
```

分は00-59、時は00-23、日は1-31、月は1-12、曜日は0-6（ゼロが日曜）。アステリスクはすべて。

crontabの内容を表示するのは、
crontab -l
である。

23:54:00 - belle - No comments

2008-05-23

webcam再び

[ライブ映像実験](#)で、2分ごとにwebcamで写した映像を更新していたが、昨年作ったマシンが別の部屋にあるので、前のとちょっと違った映像が撮れると思って再開してみた。



shimirin.netを自宅に移す計画は、ちょっと保留することにした。

というのもすでに灰皿町にアクセスは多く、大広間ということでいえばすでにここが大広間なので、新たに作ることもないかなと思いはじめたから。

やはりウェブコンテンツはコンパクトなのが向いている。ちょこちょこやりながら帯域をあまり使わないで、おもしろいことをするのが自宅サーバには向いているよう気がした。

それで新たにWebサーバを構築しているのは第3のバックアップマシン+灰皿町5代目のサーバとして活用するという方向だ。

ただ、今回調べてみてPPPoEセッションがBフレッツでは2つまで使えるとか、複数の固定IPを使いやすいルータなどがわかったのは収穫だった。

21:49:30 - belle - No comments

2008-05-22

鏡の中の鏡

昨日は地下鉄銀座線の地下街の床屋さんに入った。
1000円でカットしてくれる。カットのあとバキュームみたいので、切った毛を頭から吸い取るのは特殊な装置だと思ったら、掃除機を改造したものだという。
64ビット版Linuxでビデオを取り込もうとしているが、IEEE1394からビデオカメラががどうもうまくつながらない。ただ、logicoolのwebcameraはUSBで問題なくつながった。以前のkernelではデバイスドライバが入ってなくて、面倒だったがすぐにこの部屋が映し出された。
下はカメラでモニタを撮ったもの。鏡の中の鏡になる。



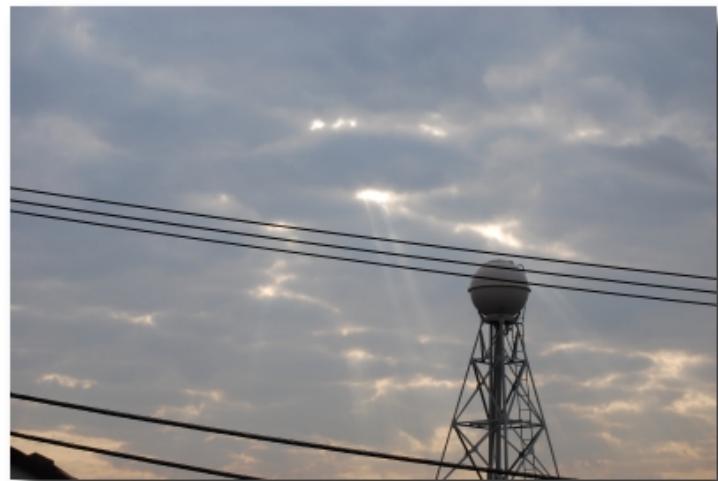
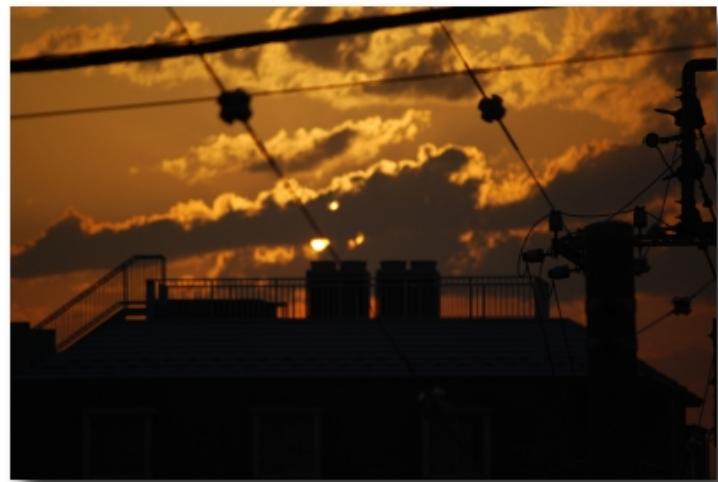
21:31:27 - belle - No comments

2008-05-21

朝焼け、ヤコブの梯子

日の出はどんどん早くなっているので、あまり見ていなかったが、たまたま早く起きて撮影。

その後、ヤコブの梯子が見えた。



帰りは秋葉原を経由した。

「俺コン」とかいうネットワーク機器に強い店がある。この店にはいつでもIntel Pro 100などのカードが置いてあるので買っていたが、このごろのLinux kernelはオンボードのものをほとんど認識する。

複数の固定IPを使えるルータについて話した。WAN側が2つついているルータはまず業務的(?)な環境でしか使われないだろう。仮想的に複数の固定IPを使うルータがある。しかし、いずれにしろここにきているケーブルの太さは決まっている。でもshimirin.netを自宅に移すのは節約の意味もあるし、たいして重いものも現在のところ入っていないので、そのうちやってみようと思う。

サーバのメンテナンスを告げる場所は外に設けられる場所が2カ所あるし。

22:03:06 - belle - 2 comments

2008-05-20

エアプランツの変わった花

2日ぐらい様子を見ていなかったら、エアプランツのつぼみが開いていた。とはいっても紫蘇巻きみたいな筒状になった花びらから、めしべ、おしべがとび出している。

すでに2輪は花が終わりしおれた状態になっていた。



21:23:13 - belle - 2 comments

2008-05-19

デスク周りはぐちゃぐちゃ

このところ、配置替えを考えているが、仮に作業している場所がぐちゃぐちゃになってきた。

とはいもののぼくは50過ぎてから、それまでほとんどやらなかつた掃除というもののをするようになってきたので床なんかは埃がない。



今日、Linux Journalの6月号が届いた。この号は読者が選ぶLinux上のアプリケーションなどということで、だいぶぼくの好みと一致している。

下の写真は5月号のTELECOMのBob Frankstonの「Just One of His Workstations」。6つのモニタが見える。コードはうどんのようになっている。



22:05:52 - belle - No comments

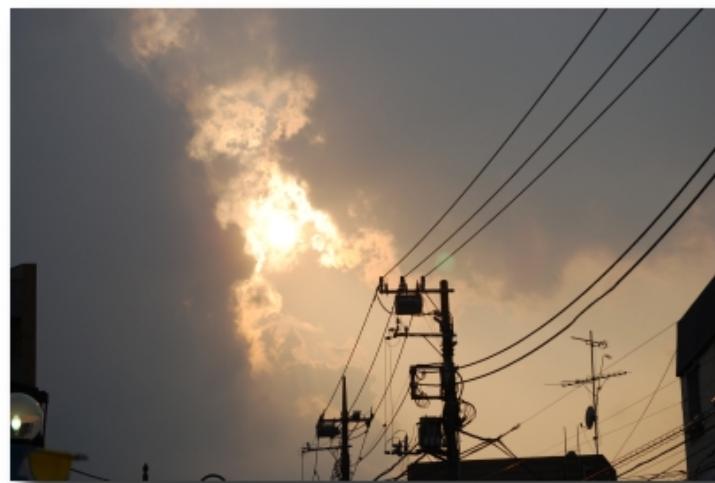
2008-05-18

夕日

Debian GNU/Linux lenny x86_64版のマシンは、だいたいwebサーバとしての環境が整った。後は、動かしながら調整していくばいいような感じ。

もうshimirin.netを自宅に移すことはできるが、あとは手続きの問題がある。それとルータの機種が固定IPを2つ増やすのに対応していないようだ。

夕日の写真。



23:27:36 - belle - No comments

2008-05-17

エアプランツにつぼみ、64ビット版Iceweaselにflashプラグインを入れる

エアプランツにつぼみがついた！ なんかきれいな花が咲きそう。

でも一度咲くと枯れるとインターネットに出ている。でもしばらくすると、子株が根元に出るとのこと。



†

19. Debian GNU/Linux lenny x86_64版のIceweaselでは普通にflash pluginをインストールできない。そこで調べてみると、前に書いたように32ビット版を別途にインストールしてもよさそうだが、それでは芸がない。

[[nspluginwrapper]]は32ビット版のpluginを64ビット版で使えるようにするプログラムらしい。

まず、前の「/etc/sources.list」の各行の「main」の後に「contrib」を入れる。ついでに「non-free」も書いてしまう。

それで「apt-get update」。

apt-get install nspluginwrapper
を実行する。

次にAdobeのサイトからLinux版のflash playerの最新版をダウンロードして、今度の場合は、

tar xvzf install_flash_player_9_linux.tar.gz
を実行すると、「install_flash_player_9_linux」というフォルダの中に「libflashplayer.so」というのができるので、これを「/usr/lib/nspluginwrapper/x86_64/linux/」にコピーする。コピーする場所（32ビット版のものを置いておく場所）はここでなくてもいいのかもしれない。

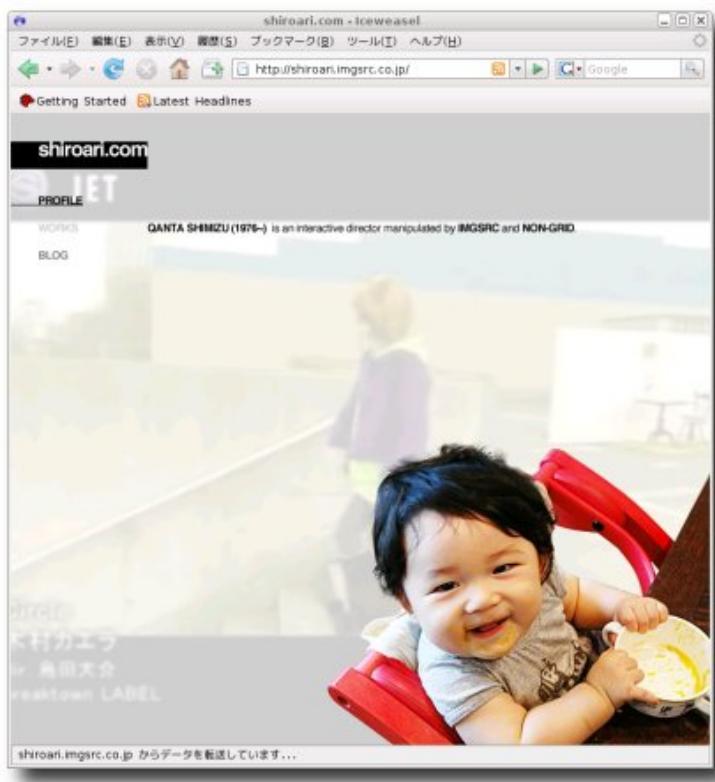
次に、

```
shimirin@debian3:~/Desktop/install_flash_player_9_linux$ nspluginwrapper -i  
/usr/lib/nspluginwrapper/x86_64/linux/libflashplayer.so  
を実行するとOK。
```

shimirin@debian3:~/.mozilla/plugins\$ ls

npwrapper.libflashplayer.so

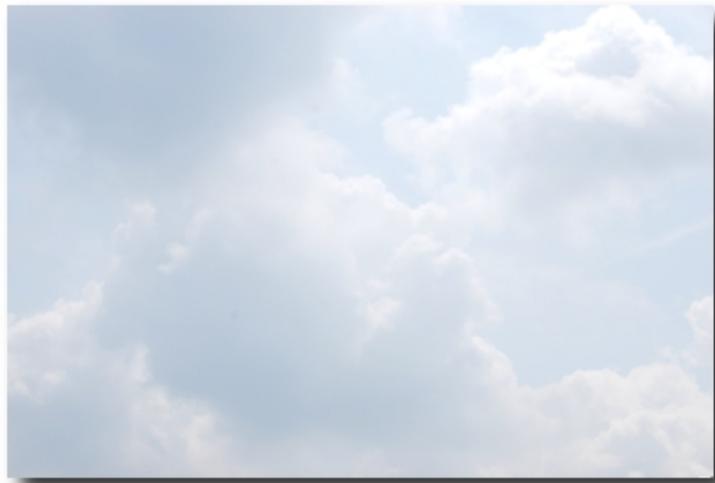
と、npwrapperというプレフィックスのついたファイルができている。
めでたくYouTubeなどのflvファイルや、そのほかのflashファイルが読める。



22:24:29 - belle - No comments

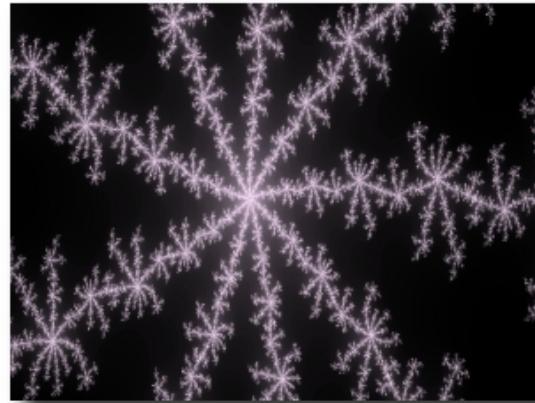
2008-05-16

今日の雲、**The GIMP2.4**、**perl**の**Jcode**関係モジュールのインストール
Debian GNU/Linux lenny x86_64版でこれを書いている。
今日は暑くなってきてまた半袖になった。



このマシンではThe GIMPのバージョンは2.4である。ドロップシャドウのメニューの位置など、Script-Fuのメニューが「道具」などそれぞれ関連のある位置に移動した。

「下塗り」にフラクタル・エクスプローラというのがあって、ちょっとやってみた。



†

18. perlのJcode関係のモジュールをインストールする。普通、MCPANのコマンドラインでやるが、DebianではPackageとして用意されているので、それを使う。Packageを検索するときには、
apt-cache search jcode
などとやるといろいろ出てくる。

```
debian3:/home/shimirin# apt-cache search jcode
libjcode-perl - Perl library for Japanese character code conversion
libjcode-pm-perl - Perl extension interface to convert Japanese text
libunicode-maputf8-perl - Perl module for converting between any character sets and UTF8

debian3:/home/shimirin# apt-get install libjcode-pm-perl
(略)
debian3:/home/shimirin# apt-get install libjcode-perl
(略)
debian3:/home/shimirin# apt-get install libunicode-maputf8-perl
パッケージリストを読み込んでいます... 完了
依存関係ツリーを作成しています
状態情報を読み取っています... 完了
以下の特別パッケージがインストールされます:
  libunicode-map-perl libunicode-map8-perl libunicode-string-perl
以下のパッケージが新たにインストールされます:
  libunicode-map-perl libunicode-map8-perl libunicode-maputf8-perl
  libunicode-string-perl
アップグレード: 0 個、新規インストール: 4 個、削除: 0 個、保留: 0 個。
735kB のアーカイブを取得する必要があります。
この操作後に追加で 2814kB のディスク容量が消費されます。
続行しますか [Y/n]?
取得:1 http://cdn.debian.or.jp lenny/main libunicode-map-perl 0.112-10 [506kB]
取得:2 http://cdn.debian.or.jp lenny/main libunicode-string-perl 2.09-3 [134kB]
取得:3 http://cdn.debian.or.jp lenny/main libunicode-map8-perl 0.12-3 [79.2kB]
取得:4 http://cdn.debian.or.jp lenny/main libunicode-maputf8-perl 1.11-2 [16.1kB]
735kB を 0s で取得しました (2376kB/s)

(略)

libunicode-map-perl (0.112-10) を設定しています ...
libunicode-string-perl (2.09-3) を設定しています ...
libunicode-map8-perl (0.12-3) を設定しています ...
libunicode-maputf8-perl (1.11-2) を設定しています ...
debian3:/home/shimirin#
```

最後の「libunicode-maputf8-perl」については、[Debian -- lenny の libunicode-maputf8-perl パッケージに関する詳細](#)に説明が書かれている。

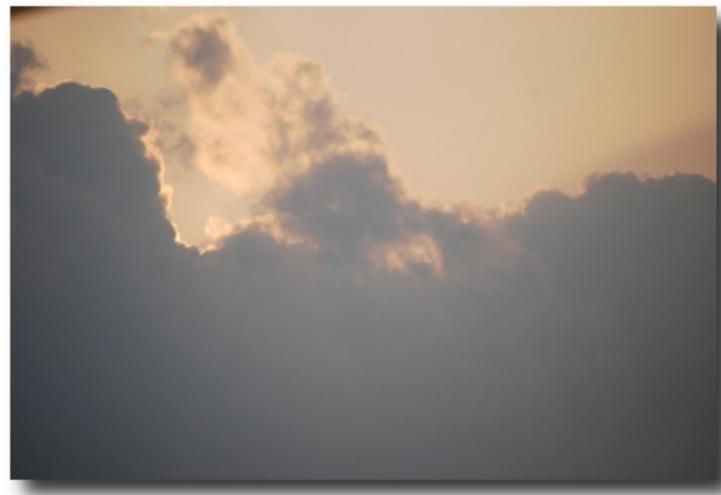
22:28:21 - belle - No comments

2008-05-15

夕暮れの雲、**MySql5**をインストールする

夕方になって日が少し射してきたが、曇りの一日。

写真を撮って、Debian GNU/Linux lenny x86_64版のパソコンにカメラからUSB接続すると、認識されてそこからコピー。USB端子を抜くときには必ずアンマウントする必要がある。



†

昨日の続きで、Debian GNU/Linux lenny x86_64版にいくつかインストール。PHPとMysqlはblogでよく使われる所以でインストールする必要がある。

16. php-pearをインストールする。「apt-get install php-pear」。

17. mysqlをインストールする。「mysql-server」はmeta packageなので、
apt-get install mysql-server
とする。

```
debian3:/home/shimirin# apt-get install mysql-server
パッケージリストを読み込んでいます... 完了
依存関係ツリーを作成しています
状態情報を読み取っています... 完了
以下の特別パッケージがインストールされます:
  libdbd-mysql-perl libdbi-perl libhtml-template-perl libnet-daemon-perl
  libplrpc-perl libterm-readkey-perl mysql-client-5.0 mysql-server-5.0
提案パッケージ:
  dbishell libipc-sharedcache-perl libcompress-zlib-perl tinyca
以下のパッケージが新たにインストールされます:
  libdbd-mysql-perl libdbi-perl libhtml-template-perl libnet-daemon-perl
  libplrpc-perl libterm-readkey-perl mysql-client-5.0 mysql-server
  mysql-server-5.0
アップグレード: 0 個、新規インストール: 9 個、削除: 0 個、保留: 0 個。
37.4MB のアーカイブを取得する必要があります。
この操作後に追加で 112MB のディスク容量が消費されます。
続行しますか [Y/n]?
取得:1 http://cdn.debian.or.jp lenny/main libnet-daemon-perl 0.38-1.1 [45.8kB]
取得:2 http://cdn.debian.or.jp lenny/main libplrpc-perl 0.2017-1.1 [34.9kB]
取得:3 http://cdn.debian.or.jp lenny/main libdbi-perl 1.604-1 [778kB]
取得:4 http://cdn.debian.or.jp lenny/main libdbd-mysql-perl 4.006-1 [139kB]
取得:5 http://cdn.debian.or.jp lenny/main mysql-client-5.0 5.0.51a-5 [8215kB]
取得:6 http://cdn.debian.or.jp lenny/main mysql-server-5.0 5.0.51a-5 [28.1MB]
取得:7 http://cdn.debian.or.jp lenny/main libhtml-template-perl 2.9-1 [65.7kB]
取得:8 http://cdn.debian.or.jp lenny/main libterm-readkey-perl 2.30-3 [32.6kB]
取得:9 http://cdn.debian.or.jp lenny/main mysql-server 5.0.51a-5 [52.5kB]
37.4MB を 21s で取得しました (1739kB/s)
```

省略

```
Stopping MySQL database server: mysqld.
Starting MySQL database server: mysqld ..
Checking for corrupt, not cleanly closed and upgrade needing tables..
libhtml-template-perl (2.9-1) を設定しています ...
libterm-readkey-perl (2.30-3) を設定しています ...
mysql-server (5.0.51a-5) を設定しています ...
debian3:/home/shimirin#
```

Mysqlのバージョンは5である。

23:27:04 - belle - No comments

2008-05-14

php5をインストールする

今日も今にも雨が降りそうな日中だったが、傘を使うことがなかった。
夜、昨日に引き続きインストール。

15. Debian GNU/Linux lenny x86_64版にphp5をインストールする。

「apt-get install php5」とすると「meta package」である「php5」がインストールされる。

```

debian3:/home/shimirin# apt-get install php5
パッケージリストを読み込んでいます... 完了
依存関係ツリーを作成しています
状態情報を読み取っています... 完了
以下の特別パッケージがインストールされます:
  apache2-mpm-prefork libapache2-mod-php5 php5-common
提案パッケージ:
  php-pear php5-timezone
以下のパッケージは「削除」されます:
  apache2-mpm-worker
以下のパッケージが新たにインストールされます:
  apache2-mpm-prefork libapache2-mod-php5 php5 php5-common
アップグレード: 0 個、新規インストール: 4 個、削除: 1 個、保留: 0 個。
3266kB のアーカイブを取得する必要があります。
この操作後に追加で 7197kB のディスク容量が消費されます。
続行しますか [Y/n]?
取得:1 http://cdn.debian.or.jp lenny/main apache2-mpm-prefork 2.2.8-3 [247kB]
取得:2 http://cdn.debian.or.jp lenny/main php5-common 5.2.5-3 [330kB]
取得:3 http://cdn.debian.or.jp lenny/main libapache2-mod-php5 5.2.5-3 [2689kB]
取得:4 http://cdn.debian.or.jp lenny/main php5 5.2.5-3 [1030B]
3266kB を 1s で取得しました (3033kB/s)
dpkg: apache2-mpm-worker: 依存関係に問題があります。しかし要求に従い削除しています:
  apache2 は以下に依存 (depends) します: apache2-mpm-worker (>= 2.2.8-3) | apache2-mpm-prefork (>= 2.2.8-3) | apache2-mpm-event (>= 2.2.8-3) ...しかし:
    パッケージ apache2-mpm-worker は削除されようとしています。
    パッケージ apache2-mpm-prefork はまだインストールされていません。
    パッケージ apache2-mpm-event はまだインストールされていません。
(データベースを読み込んでいます ... 現在 102865 個のファイルとディレクトリがインストールされています。)
apache2-mpm-worker を削除しています ...
Stopping web server: apache2.
未選択パッケージ apache2-mpm-prefork を選択しています。
(データベースを読み込んでいます ... 現在 102857 個のファイルとディレクトリがインストールされています。)
(.../apache2-mpm-prefork_2.2.8-3_amd64.deb から) apache2-mpm-prefork を展開しています...
未選択パッケージ php5-common を選択しています。
(.../php5-common_5.2.5-3_amd64.deb から) php5-common を展開しています...
未選択パッケージ libapache2-mod-php5 を選択しています。
(.../libapache2-mod-php5_5.2.5-3_amd64.deb から) libapache2-mod-php5 を展開しています...
未選択パッケージ php5 を選択しています。
(.../archives/php5_5.2.5-3_all.deb から) php5 を展開しています...
apache2-mpm-prefork (2.2.8-3) を設定しています ...
Starting web server: apache2.
php5-common (5.2.5-3) を設定しています ...
libapache2-mod-php5 (5.2.5-3) を設定しています ...

Creating config file /etc/php5/apache2/php.ini with new version
Reloading web server config: apache2.
php5 (5.2.5-3) を設定しています ...
debian3:/home/shimirin#

```

上のapache2はapache2-mpm-workerに依存関係があるので、apache2-mpm-workerが削除される意味がわからない(^_^;)。でも、apache2は正常に動いているようなので、後で調べてみて調整の必要があるなら調整しようと思う。

†

今、調べたら、[DebianやUbuntu環境でApache2 + PHP5 でApache2をマルチスレッドにまとめてC++でログ/ウェブリブログ](#)にその意味が書いてあった。またマルチスレッドに戻す解決法も書いてある。apache2-mpm-workerのほうが、apache2-mpm-preforkより若干速いとのことだが、この後、php5に関連するmysql5をインストールするので、その後考えることにする。

23:55:00 - belle - No comments

2008-05-13

Apache2のインストール

台風2号が去りつつあるが、どんよりとした雲の日。

14. 夜、Debian GNU/Linux lenny x86_64版にApache2をインストールしてみた。といつてもとりあえずは簡単で、「apt-get install apache2」で終わりである。

```
debian3:/home/shimirin# apt-get install apache2
パッケージリストを読み込んでいます... 完了
依存関係ツリーを作成しています
状態情報を読み取っています... 完了
以下の特別パッケージがインストールされます:
 apache2-mpm-worker apache2-utils apache2.2-common libapr1 libaprutil1 libpq5
提案パッケージ:
 apache2-doc
以下のパッケージが新たにインストールされます:
 apache2 apache2-mpm-worker apache2-utils apache2.2-common libapr1
 libaprutil1 libpq5
アップグレード: 0 個、新規インストール: 7 個、削除: 0 個、保留: 0 個。
1775kB のアーカイブを取得する必要があります。
この操作後に追加で 605kB のディスク容量が消費されます。
```

省略

```
Module alias installed; run /etc/init.d/apache2 force-reload to enable.
Module autoindex installed; run /etc/init.d/apache2 force-reload to enable.
Module dir installed; run /etc/init.d/apache2 force-reload to enable.
Module env installed; run /etc/init.d/apache2 force-reload to enable.
Module mime installed; run /etc/init.d/apache2 force-reload to enable.
Module negotiation installed; run /etc/init.d/apache2 force-reload to enable.
Module setenvif installed; run /etc/init.d/apache2 force-reload to enable.
Module status installed; run /etc/init.d/apache2 force-reload to enable.
Module auth_basic installed; run /etc/init.d/apache2 force-reload to enable.
Module authz_default installed; run /etc/init.d/apache2 force-reload to enable.
Module authz_user installed; run /etc/init.d/apache2 force-reload to enable.
Module authz_groupfile installed; run /etc/init.d/apache2 force-reload to enable.
Module authn_file installed; run /etc/init.d/apache2 force-reload to enable.
Module authz_host installed; run /etc/init.d/apache2 force-reload to enable.
apache2-mpm-worker (2.2.8-3) を設定しています ...
Starting web server: apache2.
apache2 (2.2.8-3) を設定しています ...
```

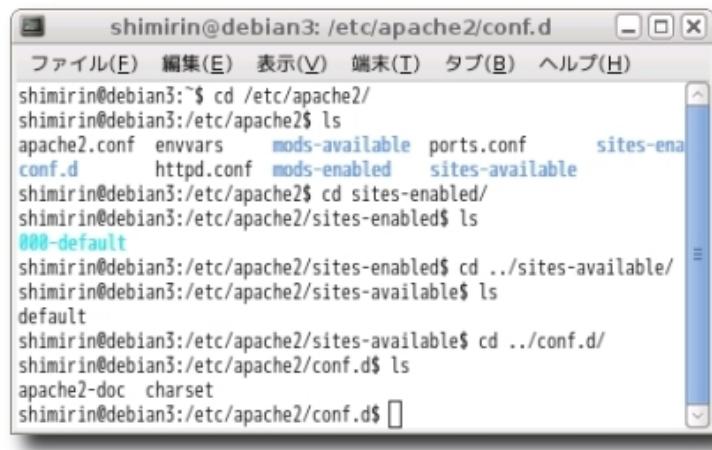
ブラウザで「<http://localhost/>」にアクセスすると、



と表示された。

設定ファイルは、1.3系と違って「`httpd.conf`」ではなくて、分割されている。空の「`httpd.conf`」があった。これは以前のバージョンからの継承用(?)。

[Apache2のインストール](#)に書かれているのを参考にしようと思うが、おおむね、Apache1.3系の設定に慣れていれば難しくなさそうだ。リンクのサイトとはちょっと違っている感じがする。
Apache2の設定ファイルが置かれた「`/etc/apache2/`」のファイル群を表示してみる。



```

shimirin@debian3:~$ cd /etc/apache2/
shimirin@debian3:/etc/apache2$ ls
apache2.conf envvars mods-available ports.conf sites-enabled
conf.d httpd.conf mods-enabled sites-available
shimirin@debian3:/etc/apache2$ cd sites-enabled/
shimirin@debian3:/etc/apache2/sites-enabled$ ls
000-default
shimirin@debian3:/etc/apache2/sites-enabled$ cd ../sites-available/
shimirin@debian3:/etc/apache2/sites-available$ ls
default
shimirin@debian3:/etc/apache2/sites-available$ cd ../conf.d/
shimirin@debian3:/etc/apache2/conf.d$ ls
apache2-doc charset
shimirin@debian3:/etc/apache2/conf.d$ 

```

23:55:00 - belle - No comments

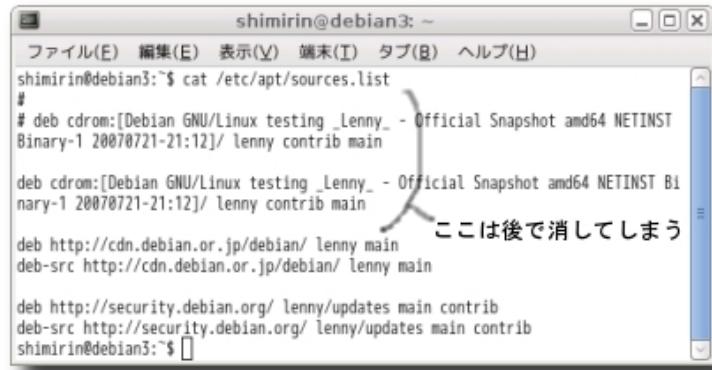
2008-05-12

Debian GNU/Linux lenny x86_64版の設定

帰ってきて昨日の続きで、少しづつDebian GNU/Linux lenny x86_64版の設定をしてみる。

12. 「/etc/apt/sources.list」は前はtestingのisoCDを使うと下のlennyのところが「testing」になっていたが、すでにlennyとされている。

前は手動で直す必要があった。testingはそのうちstableに変わり、そのとき、「apt-get upgrade」すると勝手に次のバージョンのpackageをインストールしてしまうからである。lennyで固定されているので、次のメジャーupgradeのとき手動で名前を変える必要があるまでそのままにする。



```

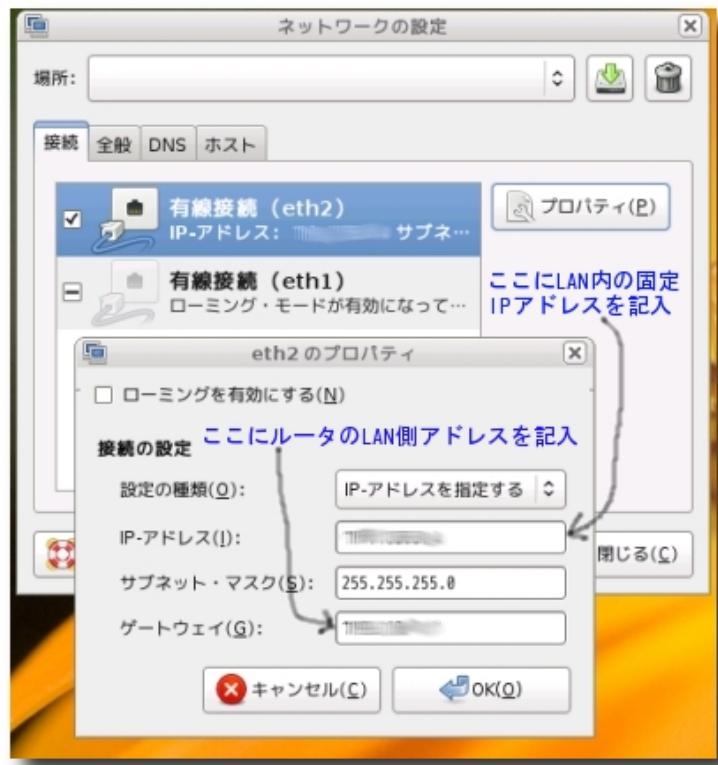
shimirin@debian3:~$ cat /etc/apt/sources.list
#
# deb cdrom:[Debian GNU/Linux testing _Lenny_ - Official Snapshot amd64 NETINST Binary-1 20070721-21:12]/ lenny contrib main
deb cdrom:[Debian GNU/Linux testing _Lenny_ - Official Snapshot amd64 NETINST Bi
nary-1 20070721-21:12]/ lenny contrib main
#
# deb http://cdn.debian.or.jp/debian/ lenny main
# deb-src http://cdn.debian.or.jp/debian/ lenny main
#
# deb http://security.debian.org/ lenny/updates main contrib
# deb-src http://security.debian.org/ lenny/updates main contrib
shimirin@debian3:$ 

```

ここは後で消してしまう

13. LAN内でこのマシンのIPを固定する。前は「/etc/network/interfaces」を手動で書き換えていた。

たまたまメニューの「システム」項目を見ていたら「システム管理」の中に「ネットワーク」があった。これを起動して、必要な部分を書く。



ここで再起動。「cat /etc/network/interfaces」を実行すると下のようになっていた。

```
shimirin@debian3: ~
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 端末(I) タブ(B) ヘルプ(H)
shimirin@debian3:~$ cat /etc/network/interfaces
# This file describes the network interfaces available on your system
# and how to activate them. For more information, see interfaces(5).

# The loopback network interface
auto lo
iface lo inet loopback

# The primary network interface
allow-hotplug eth2
iface eth2 inet static
address 192.168.1.11
netmask 255.255.255.0
gateway 192.168.1.1

auto eth2
shimirin@debian3:~$
```

これでwebサーバをインストールする準備が整った。

23:45:43 - belle - No comments

2008-05-11

Debian GNU/Linux lenny x86_64版をインストールする

昨日は酔っ払って帰ってきて、この1カ月で3度飲んだことになる。ぼくとしてはと

ても珍しい。

†

Debian GNU/Linux lennyの64ビット版インストールは、素直にやってみることにした。

まず

[Index of /cdimage/daily-builds/daily/arch-latest/amd64/iso-cd](http://cdimage/daily-builds/daily/arch-latest/amd64/iso-cd)

から、「debian-testing-amd64-netinst.iso」をダウンロードしてCD-Rに焼く。

これは前にダウンロードしてあったので、古いものを使った。

インストールは、

1. 起動のプライオリティをCDドライブにする。BIOSの設定は、パソコンのスイッチを入れてからP5B Deluxeの場合、「Delete」キーを押すとメニューが表示されるのでbootの設定画面から1番目にCDドライブを指定しておく。

次にCDを入れると、インストーラが起動するので、「Enter」キーでインストールが始まる。

上のCDは基本的なところしかインストールされないので、「デスクトップ」と「標準」というのがすでにチェックマークが入っているので、それをネットインストール。

ワークステーションの名前などは適当にする。あとでLAN内の固定IPにするが、DHCPからの設定でOK。

あっという間にインストールが終わった。

2. Xorgは何もしないのに適切に設定が終わったようだ。もっと細かく設定できるのかもしれないが、そのままユーザーアカウントでログイン。

/etc/X11/xorg.confは下のようになっていた。

```

shimirin@debian3:~$ cat /etc/X11/xorg.conf
# xorg.conf (X.Org X Window System server configuration file)
#
# This file was generated by dexconf, the Debian X configuration
# tool.  Don't edit it directly; type "man xorg.conf" at the shell
# prompt.  If you must change configuration options, use "xserver-xorg
# config" and "dpkg-reconfigure xserver-xorg".
#
# This file is automatically updated on xserver-xorg
# if it has not been modified since the last upgrade
# package.
#
# If you have edited this file but would like it to
# again, run the following command:
#   sudo dpkg-reconfigure xserver-xorg

Section "InputDevice"
    Identifier      "Generic Keyboard"
    Driver          "kbd"
    Option          "XkbRules"      "xorg"
    Option          "XkbModel"      "jp106"
    Option          "XkbLayout"     "jp"
EndSection

Section "InputDevice"
    Identifier      "Configured Mouse"
    Driver          "mouse"
EndSection

Section "Device"
    Identifier      "Configured Video Device"
EndSection

Section "Monitor"
    Identifier      "Configured Monitor"
EndSection

Section "Screen"
    Identifier      "Default Screen"
    Monitor         "Configured Monitor"
EndSection
shimirin@debian3:~$ 

```

3. Gnomeが標準でデスクトップ環境としてインストールされた。KDEもインストールしてもいいが、ここは素直にこのままにした。
コンソールから、「`uname -a`」を実行すると、

```
shimirin@debian3:~$ uname -a
Linux debian3 2.6.24-1- amd64 #1 SMP Fri Apr 18 23:08:22 UTC 2008 x86_64
GNU/Linux
```

と表示される。amd64があるのでamdのCPUみたいだが、「x86_64」でIntel x86の64ビット版ということである。

4. geditをインストール。なにはともあれ、エディタがないと困る。これをメニューから、ドラッグしてパネルに追加した。

5. ブラウザはfirefoxの別名であるiceweaselが自動的にインストールされた。日本語関係は入力メソッドまでインストールされていて、Debianのインストールが大変だったころが夢だったのかと思われる。

ただし、入力メソッドのAnthyはSCIMを追加したほうがいいので、

```
apt-get install scim-anthy
```

とすると、依存関係などからほかにもいくつかインストールされる。いったんログアウトしてまたログインし、geditなどを立ち上げ、「Ctrl+スペース」キーを押すと日本語入力システムが起動する。ぼくの場合、「無変換」で文字を確定したいので、右下のほうに現れるSCIMのメニューから「IMエンジン」→「Anthy」→下のほうにある「キーバインドテーマ」から「VJE-Delta」を選んだ。

6. 「apt-get update」→「apt-get upgrade」とすると、すでにlinux-imageが更新されているようで、「保留」されたので、

```
apt-get -u dist-upgrade
```

を実行して、再起動。

7. LAN内の灰皿町を見るために「/etc/hosts」をルートになってviで以下のようなのを書き加える。

```
192.168.1.5 www.haizara.net
```

「192.168.1.5」は灰皿町のLAN内の固定IP、実際はこれと違う。

8. ftpクライアントソフト「gftp」をインストール。

```
apt-get install gftp
```

9. ImageMagickをインストール。

```
apt-get install imagemagick
```

10. サウンドの設定で「alsamixer」をルートから実行すると、オンボードのものが認識されたので、「システム」→「サウンド」でテストの音を出してみる。いつものようにヨー・ヨー・マのCDを入れると、「Sound Juicer」が自動的に起動して1曲聴く。ミキサーはコマンドラインからalsamixerとすると簡単なものが起動するが、これはKmixなどのほうがよさそうだ。しかし、いまのところはインストールしない。

11. ブラウザからflashのあるページに行くと、まだpluginとして入れてないので、クリックしてくださいというような表示が出るが、x86_64用のpluginはできていないようだ。その場合、32ビット版のiceweaselをインストールしてそこに入れればいいようであるが、しばらく入れないことにした。そのうちx86_64版のflash playerができるだろう。

22:22:39 - belle - No comments

2008-05-10

雨のなかのバラ

ウチの東側のフェンスと家のすき間にあるバラが満開になってきた。
近所の家のバラも咲きほこっている。しとしと雨だが、傘をさして撮った。
写真ハガキ用の用紙でハガキとして使いたいとのこと。



†

Debian GNU/Linux lennyをインストールしていたら、このP5B Deluxeというマザーボードだと、32ビット版はhde1と認識されることを忘れていた。
まあ、時間はたっぷりあるので、64ビット版を入れてテストしてみることにした。
どういうわけか64ビット版だとちゃんとメインドライブがhda1と認識される。

23:00:00 - belle - No comments

2008-05-09

去年作ったパソコンを久しぶりに起動する

去年作ったCore 2 Duoマシンを久しぶりに起動したら、どうも6Gのメモリを認識していない。

Compiz Fusionを試すために、「/etc/apt/sources.list」もぐちゃぐちゃにいろいろなことをしたので、サーバにするなら再インストールしたほうがよさそうだ。
しかし、半透明になったり、グニュグニュしたりするデスクトップは悪くない。できたら、再インストールして落ち着いて永続的に面倒なことをせず使えるなら、このCompiz Fusionを使い続けたい感じ。

†

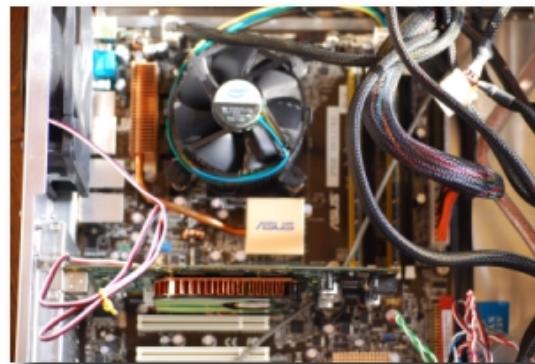
後で、BIOSの設定を見ていたら6Gのメモリは認識しているようだ。サーバにする場合には正統的にインストールして、あまり遊ぶ余裕がなさそうだが、単純でメモリをたくさん使う作業などには向いているだろう。

23:53:03 - belle - No comments

2008-05-08

メモリを増設する

ASUS P5B Deluxeというマザーボードに、昨日買ったメモリを装着して後でスイッチを入れてみようと思っていてつい眠ってしまった。



右側のケーブルでよく見えないところだが、メモリモジュールを挿し込むスロットがある。切り欠きがあるので逆挿しはできないようになっている。サウンドカードもPCIスロットの一つに入れてから起動してみる予定。
Debian GNU/Linux lennyをインストールしてcompizも使えるようにしてあるが、WebサーバはApache2.2系にしようかと思っている。

23:59:00 - belle - No comments

2008-05-07

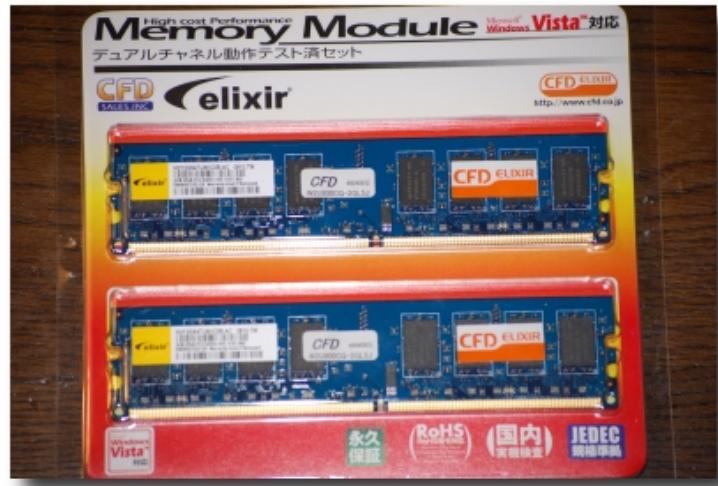
ドングリからいつのまにか芽が生えてきた。メモリを買う
今日は暑い日だった。
午前、ふと見るとドングリを埋めた鉢から何本か芽が出ている。
クヌギだろうか。



盆栽みたいに仕立てられないだろうか。ここもとないが、水をやっていこうと思う。

†

仕事が早く終わったので、秋葉原経由で帰る。
CFDの[W2U800CQ-2GL5J]を買って来た。DDR2 PC2-6400 CL5 2G。2枚1組でほぼ8000円。もうちょっと待つかなと思ったが、メモリはすぐに主流のしかよく出回らなくなる感じなので、思い切って買っておいた。



22:02:39 - belle - 4 comments

2008-05-06

クレマチス、ごろごろして過ごす
すっきり晴れていて、秋葉原に行こうかなと思いつつごろごろして過ごしてしまった。
クレマチスの花。



23:17:43 - belle - No comments

2008-05-05

ニセアカシア、宮沢賢治『春と修羅第二集』朗読の15回目の録音
今日はこどもの日、身近な親戚が集まり孫を囲んで食事。
先日組み立てた鯉のぼりは、少し大きすぎるがそれなりに晴れがましくていいものだ。

たぶんニセアカシアの花。



あっという間にすっかり半袖を着る日々が続く。

†

宮沢賢治『春と修羅第二集』朗読の15回目の録音をする。

森林軌道、〔寅吉山の北のなだらで〕、〔今日もまたしやうがないな〕、冬、風と
反感、車中、未来圏からの影、〔暮れちかい 吹雪の底の店さきに〕

固定IPをあと2つ取得しようかと思う。問題は、バックアップ。同一LANのなかならrsyncで方式を完成させたが、比較的電気を食わないパソコンにしても余分にもう1台置くわけにもいかない。ほんとうは、WAN側からrsyncができるがこの点もいろいろある。とりあえず実験ということかもしれない。
shimirin.netのほうのURLに高校の教科書の指導書に収録されたものがあったりするので、移行期もスムーズにしなければならない。まあ、いろいろ楽しみながらそのうちやってみたい。初めはたぶん名前のないIPでいくと思う。

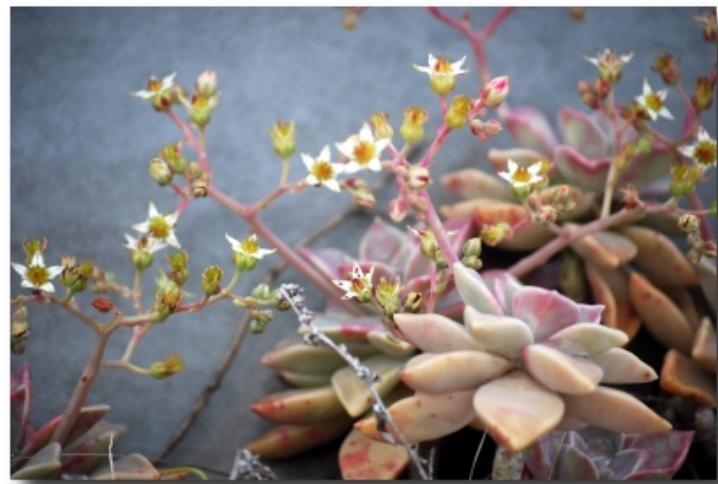
23:16:40 - belle - 2 comments

2008-05-04

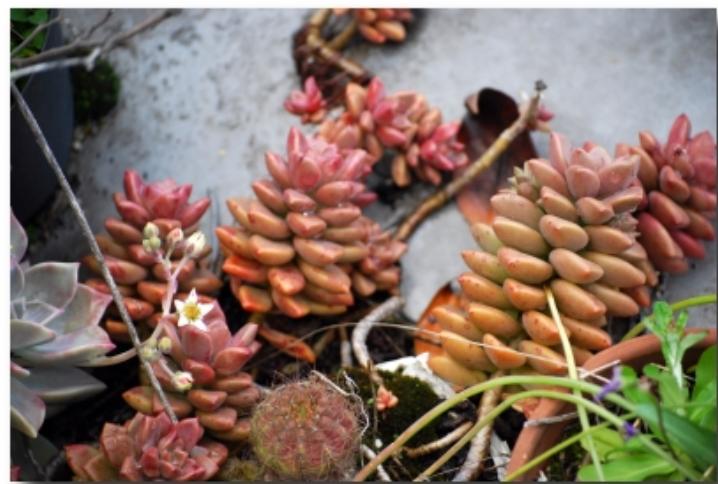
ベランダの多肉植物、中原中也『在りし日の歌』朗読の4回目の録音

もらってきて鉢植えにしたりしていた多肉植物が、いつのまにか自然な感じでベランダに植えている。

ツメレンゲなど日本に自生する多肉植物は、藁屋根などの上に生えているらしいがそれと同じような状態(^;;;)。



上はおぼろ月という名前だと覚えている。下の名前はわからない。



†

中原中也の朗読の続きを録音しようとしたら日付が変わってしまった。
日付が変わってから中原中也『在りし日の歌』朗読の4回目の録音。

[秋日狂乱、朝鮮女、夏の夜に覚めてみた夢、春と赤ン坊、雲雀、初夏の夜、北の海](#)

23:59:00 - belle - No comments

2008-05-03

雨に濡れたスイートピー、志郎康さんの「極私的にコアの花たち」
今日はお昼過ぎまで小雨。息子たちとお昼ごはんを外に食べにいった。

昨日は、志郎康さんの「極私的にコアの花たち」を見にいった。
左の列のリンクから行ける志郎康さんのblosxom blogで毎日写されている花があつて、志郎康さんの中庭の花は親しいものになっている。この花たちをビデオで日常

的に撮ったもの。

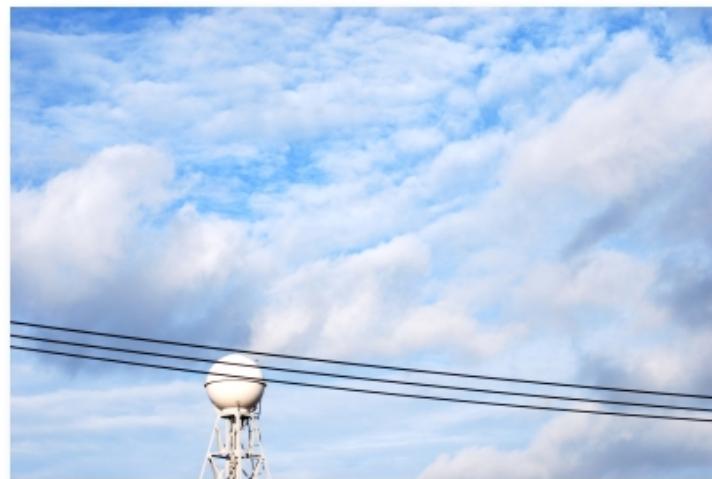
blogでも毎日載せられているので、視線に一種の推敲というか編集意識、別のいい方でいえばさりげないようにみて繰り返されることによる「深み」が備わったビデオ作品なのだと思う。

上映会が終ったあと、長尾さんが予約してくださった居酒屋でビールを飲む。



上の写真は今日撮った雨に濡れるスイートピーの花。

午後は曇りだったが、雨上がりで気持ちよかったです。東の空を動く雲。



23:59:00 - belle - 2 comments

2008-05-02

Imageindexをカスタマイズして「花盛りの公園」のアルバムを作る
カスタマイズしたImageindexで、「花盛りの公園」のアルバム（4月27日撮影）を作った。

[花盛りの公園](#)

目次ページをキャプチャしたもの。



†

Imageindexのカスタマイズ

まず、「/usr/bin/imageindex」をrootからviで開く。

:%s/ISO-8859-1/EUC-JP/g

を実行する。普通、前から使っているLinuxならコンソールはEUC-JPになっていることが多いと思う。

UTF-8になっていればそれにする。

「.imageindexrc」というファイルをホームディレクトリに以下の内容で作る。ぼくの場合の最低限のカスタマイズであるが、いろいろとできるようだ。テキストファイルからキャプションも「iGal」のように生成可能（キャプション挿入はコマンドラインオプション。「imageindex -help」で使い方が出てくる。

```
$updirtext = "アルバム作成ソフトを使ったアルバム 目次に戻る";
1;
```

「1;」は必ず末尾に入れる。

タイトルはコマンドラインオプションで好きな言葉を入れる。

imageindex -title 花盛りの公園

という具合である。

以上がカスタマイズであるが、実際の作業は以下のようになる。

アルバムを生成するディレクトリを作る。たとえば、

mkdir ~/public_html/alb/07_04_27

のようになる。そのディレクトリにアルバムにする写真などをコピーする。

そのディレクトリで大きすぎる写真の場合、「mogrify」コマンドで全部一気に縮小する。

ぼくの一眼レフカメラの場合、「3872x2592」のサイズは大きすぎるので、

mogrify -resize 1600x1071 *.JPG

とした。これは数が多いと数分かかる。

そこで、
imageindex -title 花盛りの公園

を実行でできあがりである。これはサーバ上でもできるが、クライアントマシンならサーバにディレクトリごと転送する。

23:00:00 - belle - 2 comments

2008-05-01

ハナズオウと藤

今日は暑いので半袖にした。

昨日はかなり飲んだのに、午後にはすっきりした。

孫のための鯉のぼりを組み立てた。彼はぼくの携帯電話を持つと、写真を撮る。というのも真ん中のボタンを押すと撮影モードになるので、何回か押していくと保存されていく。

御殿場の写真の続きで、ハナズオウと藤。



23:17:34 - belle - 2 comments